事業ポートフォリオの変遷

IHIグループは、現在の延長線上の成長だけでは、自社の持続的な高成長が難しい時期にきたと認識しています。 創業以来、各時代の困難な社会課題を解決しながら自社の発展を遂げるために、主力事業を大きく変えてきました。 この実績と経験を糧に、今後も複数の柱を持つ最適な事業ポートフォリオを構築してまいります。

> 製紙機械部門を分社化. アイ・エイチ・アイ フォイト ペーパーテクノロジー設立

ポンプ設備事業を 荏原製作所へ営業譲渡



カワサキプラントシステムズ 株式会社 セメントプラント事業



ポールワース 高炉事業分野の 製鉄機械事業

株式会社IHI

2000 | 2001 | 2003 | 2004 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2012

日産自動車の

宇宙航空事業を継承し、

アイ・エイチ・アイ・

エアロスペース設立

グループ経営方針2007 「成長基盤の整備」 2007年4月1日~

グループ経営方針2010 「成長軌道の確立」 2010年4月1日~

新潟鐵工所の原動機事業を 継承し,新潟原動機を設立。



株式会社IHI機械システム

真空熱処理炉・ホットプレス などの設計・製造・販売

株式会社IHIターボ 車両過給機の製造・販売

株式会社IHI回転機械 回転機械の製造・販売・ サービス



事業 再編

事業 再編



株式会社IHI

ジャパントンネルシステムズ 株式会社

シールド掘准機事業



重要な 出来事

2000年 日産自動車の宇宙航空事業を継承

日産自動車とルノーが1999年3月に資本提携し「日 産リバイバル・プラン | が発表されました。自動車事業 に経営資源を集中させるため、ノンコア事業である宇 宙航空事業が石川島播磨重工業(現IHI)に事業譲渡 され、2000年7月1日にアイ・エイチ・アイ・エアロスペー ス(現IHIエアロスペース)として営業を開始しました。 IHIエアロスペース(IA)はIHIグループの宇宙開発の 拠点となっています。

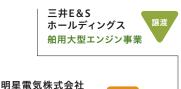
2003年 新潟鐵工所の原動機事業を継承 2019年 IHI原動機に原動機事業を統合

2003年新潟鐵工所の原動機事業を継承し,新潟 原動機を設立。新潟鐵工所は,日本で初めて船舶用の ディーゼルエンジンを開発・製造した会社であり、現在 の原動機事業の礎となっています。

2019年には、IHIの原動機事業とディーゼルユナ イテッドを新潟原動機に統合し、IHI原動機を設立し ました。

2009年 栗本鐵工所, 松尾橋梁の橋梁・水門事業を継承

国内の橋梁や水門事業は、公共事業の減少で受注 競争の激しい状況下にありました。橋梁は栗本鐵工 所と松尾橋梁,水門は栗本鐵工所の事業がIHIに譲 渡されて、IHIインフラシステム(IIS)となりました。 松尾橋梁の大阪府堺市に隣接する工場と栗本鐵工 所とは現在も活用されています。



ジャパンマリンユナイテッド 株式会社

造船事業

三菱日立製鉄機械株式会社 圧延機事業



IIMテクノロジー株式会社 シールド掘進機

株式会社加藤製作所 建設機械事業



米国キャタピラー社 小型原動機事業



通信:電子:電気計測, 情報処理などの 機器・装置の製造・販売



2013

2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023

グループ経営方針2019 「事業変革の本格化」 2019年4月1日~

プロジェクトChange 「事業変革への準備・移行」 2020年11月10日~2023年3月31日

グループ経営方針2013 「成長の実現」 2013年8月~

グループ経営方針2016 「収益基盤の強化」 2016年4月1日~

> 株式会社相浦機械 舶用機械事業

給油装置の設計・製造

株式会社IHI



分離装置, 舶用機器, 歯車装置,

譲渡

貯蔵・環境プラントなど 株式会社IHI原動機 原動機事業

株式会社神鋼環境

株式会社IHIプラント

風力·太陽光発電設備·

ソリューション

ボイラ設備.

産業廃棄物処理施設関連事業

PEO建機教育センタ 技術教習所事業

日揮株式会社

医薬品製造プラント事業

株式会社IHIアグリテック 農作業機械, 芝草・ 芝生管理機器などの製造・販売

2009年 ジャパントンネルシステムズ設立 2016年にはJIMテクノロジーを設立

シールド掘進機業界は、縮小した市場規模に比べて企業 数が多く、各社は生き残りをかけて、生産体制を再構築して いました。このような背景のもと、IHIとIFEエンジニアリン グは両社のシールド掘進機事業の競争力強化を目的として. 2009年に事業統合し、ジャパントンネルシステムズを設立 しました。2016年10月には三菱重工業のトンネル掘削機 事業を統合し、現在の「IIMテクノロジー」が発足しました。

2013年 IHIMUとユニバーサル造船(JFEHD傘下)が 統合. ジャパンマリンユナイテッドに

IHIの船舶海洋事業は2002年に分社化されて、マリン ユナイテッド(IHIの船舶部門と住友重機械工業の艦艇 部門が統合)と統合し、アイ・エイチ・アイ・マリンユナイ テッド(IHIMU)となりました。さらにIHIMUは2013 年1月にユニバーサル造船(日立造船と日本鋼管の船舶 部門が統合)と経営統合し、「ジャパンマリンユナイテッド」 となりました。

2023年 IHI原動機の舶用大型エンジン事業を 三井E&Sホールディングスに譲渡

|H|原動機が手掛ける大型船向けエンジン部門を. 船舶エンジンを主力事業とする三井E&SHDに譲渡し ました。この譲渡により、IHIは原動機事業のポートフォ リオの再編を加速させています。